

平成 21 (2009) 年さけます来遊状況 (第 1 報 : 7/31 現在)

独立行政法人水産総合研究センター
さけますセンター

早いもので北海道東部の沿岸及び河川にはカラフトマスが回帰し、8月下旬からは秋サケ定置網漁業も始まります。

今年も毎月末にさけます来遊状況を作成しますが、第 1 回目として 7 月 31 日現在の北海道におけるカラフトマス来遊状況をお知らせします。

なお、来遊状況の取りまとめにあたり、本年も道県及び民間増殖団体の関係者の皆様方には迅速な情報提供などのご協力をお願いいたします。

1 カラフトマス来遊状況

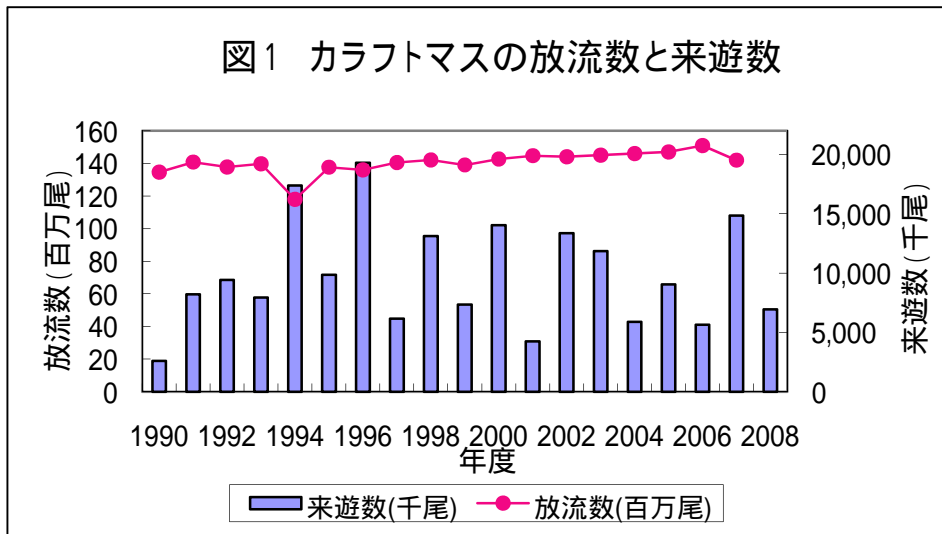
- ・来遊数は 86 万尾 (対前年同期比 252.9%、平年同期比 260.6%)
- ・太平洋側で 7 万尾、日本海側で 79 万尾
- ・今年は豊漁年に当たる

(北海道)

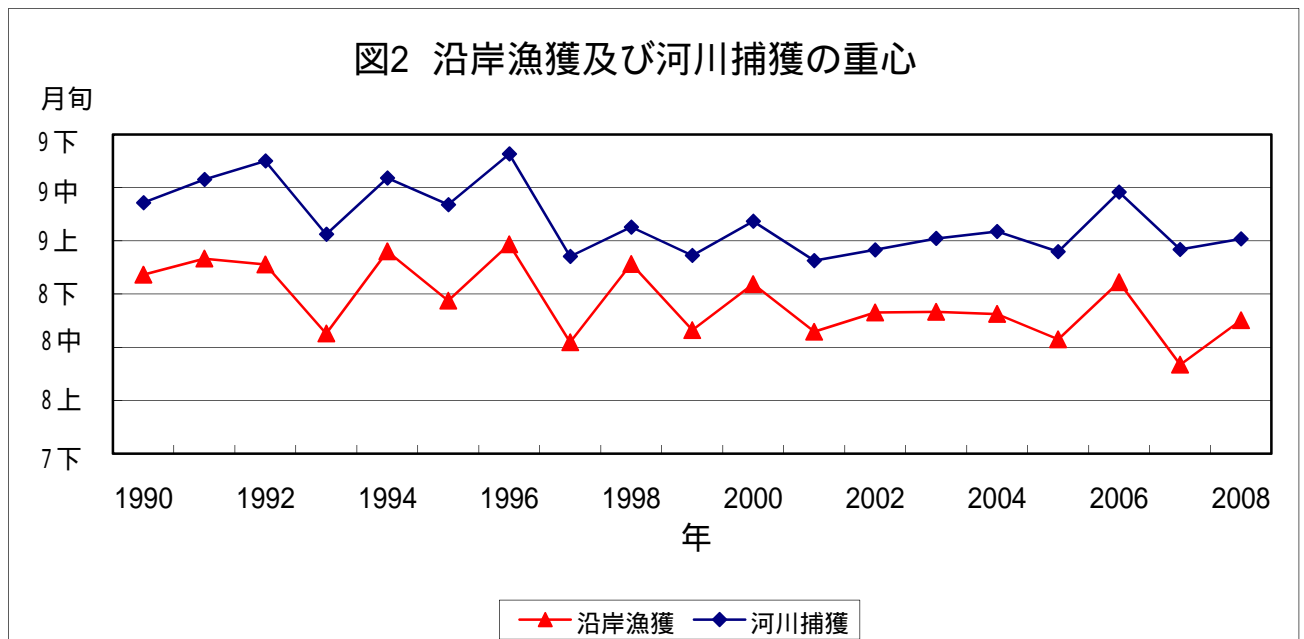
7 月 31 日現在、北海道のカラフトマス来遊数は 86 万尾 (対前年同期比 : 252.9%、平年同期比 : 260.6%) となっています (表 1)。これは、今年、平成 21(2009)年がカラフトマスの豊漁年に当たるためです。なお、同様に豊漁年に当たる平成 17(2005)年と比較すると 162%と多いものの、平成 19(2007)年と比較すると 50%程度と少なくなっています。また、平成 11(1999)年以降で平成 20(2008)年が 4 番目の不漁年であったことから、今年是对前年を大幅に上回る状況となっています (表 1 及び図 1)。地域別には太平洋側 (根室 ~ えりも以西海区、以下同) の地域では 7 万尾 (対前年同期比 : 50%) と減少したのに対して、日本海側 (オホ - ツク海区及び日本海区、以下同) の地域では 79 万尾 (対前年同期比 : 395%) と大幅な増加を示し、地域により異なる来遊状況となっています。

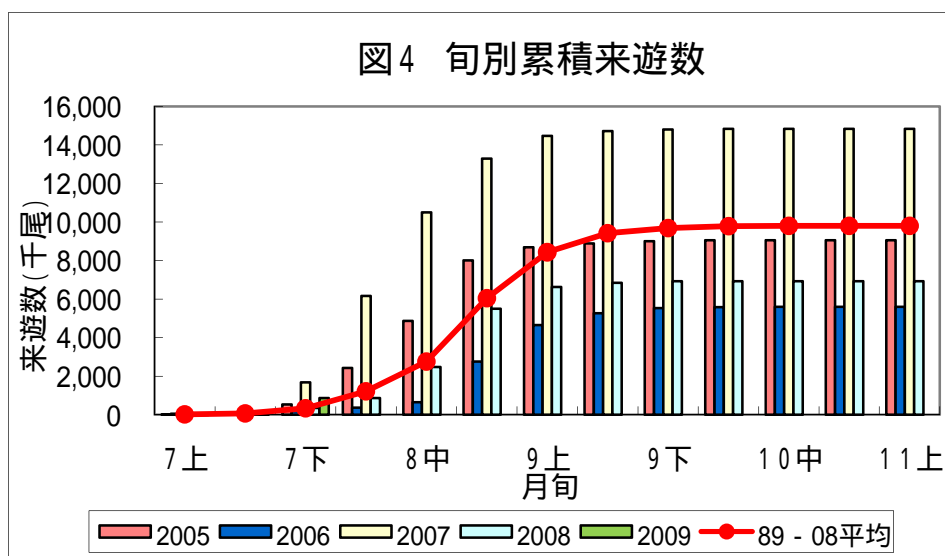
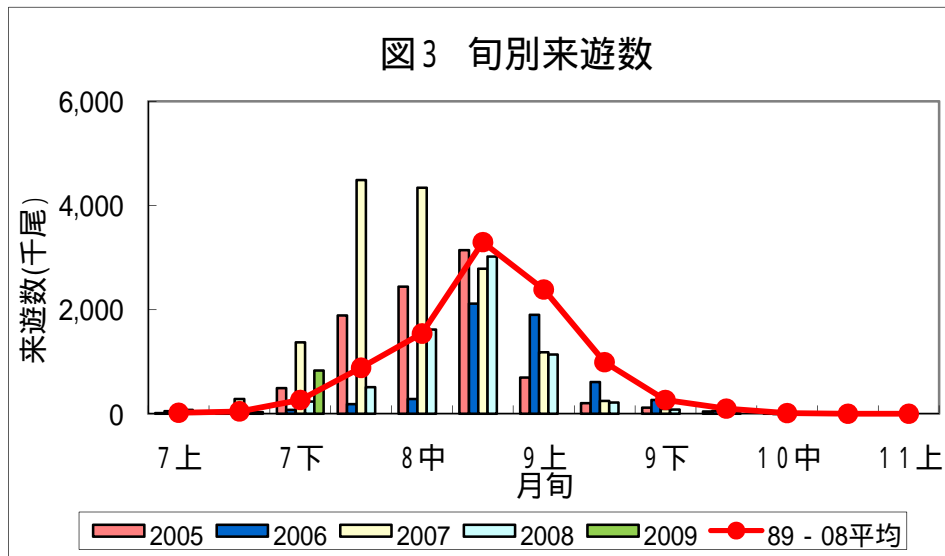
表 1 : カラフトマス来遊数 (北海道) 単位 : 万尾

	北海道	
	7/31 現在	最終
2009 (H21)	86	-
2008 (H20)	34	693
2007 (H19)	168	1,484
2006 (H18)	18	564
2005 (H17)	53	905
平年	33	995



一方、来遊時期は奇数年には早く、偶数年には遅くなる傾向があります（図2）。前述したとおり今年は豊漁年に当たるため、来遊数は多く、回帰時期は早くなることが考えられます（図3、図4）ので、関係者の皆さんには、これまでの旬別来遊数等の実績を参考としながら、引き続き計画的な種卵確保に向けご努力されることを期待します。





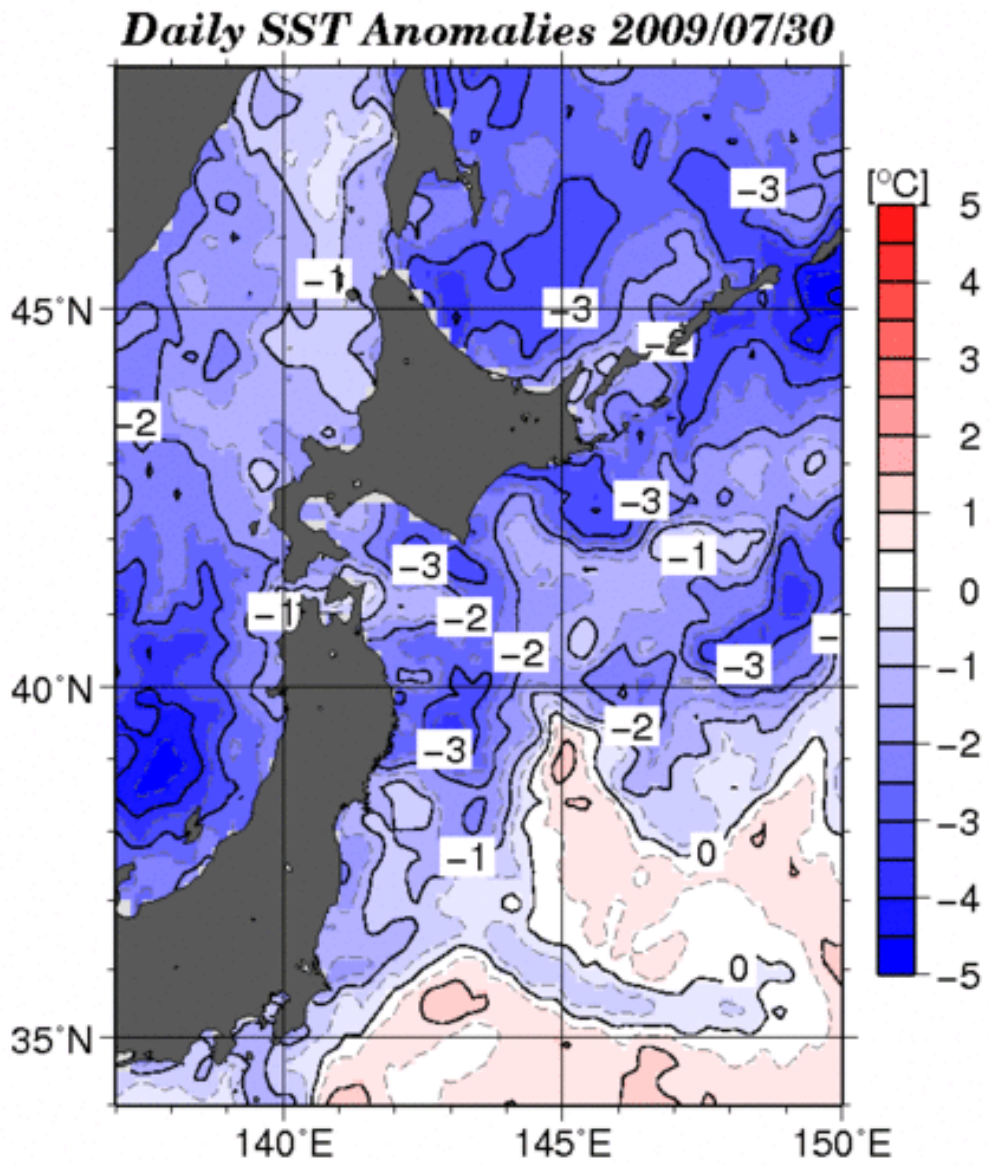
2 北日本の海況

気象庁の7月30日現在の海況情報によると、北海道周辺では全般に海面水温が平年より低く、カラフトマス主産地のオホーツク及び根室海峡でも同様に、特にオホーツク海南部は海面水温が平年より3℃以上低い海域がみられます。

なお、水産総合研究センターの「太平洋および我が国周辺の海況予測モデル (FRA-JCOPE)」 「日本海海況予測モデル (JADE)」では、北海道・東北ブロックおよび日本海海況と2ヶ月間の予測を公開しており、一般の方もご覧になれますので、ご活用下さい。

(FRA-JCOPE) <http://fj.dc.affrc.go.jp/fra-jcope/>

(JADE) <http://jade.dc.affrc.go.jp/jade/>



出典：気象庁 HP (http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/shindan/e_1/e_1.html)